

お話を作ろう

🔍 たしかめ --- 🗨️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

お話の組み立てを考えて、お話を作ろう

🔍 まず、たしかめよう

- お話の組み立て：だれが → どこで → 何がおきた → どうなった
- はじめに組み立てを メモすると、書きやすい。

🗨️ いっしょにやってみよう

れい メモ

① うさぎが 森で

② 道にまよった。

③ ふくろうが
あんないした。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 上のメモの「おきたこと」は？

☐ うさぎ

☐ 道にまよった

☐ ふくろうが あんないした

② 自分のお話の メモを書こう。

(1) だれ ()

(2) どこ ()

(3) おきたこと ()

(4) どうなった ()

③ 2のメモをつかって、2～3文でお話を書こう。

答え

1. 道にまよった

2. 例：だれ...くま どこ...川 おきたこと...ぼうし^{なが}が流された どうなった...魚がとどけてくれた

3. 例：くまが、川でぼうし^{なが}を流してしまいました。こまっていると、魚がぼうしを口にくわえてとどけてくれました。くまは「ありがとう」と言いました。

かんじ
漢字（おもて・じめん・ようす・よてい）

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう（2もん）

🏠 きょうの
めあて

かんじ おもて めん さま よ
漢字「表・面・様・予」を読んで書こう

🔍 きょうの漢字

表

音 ヒョウ
くん おもて・
訓 あらわ（す）
おもて はっぴょう
表・発表

面

音 メン
じめん すいめん
地面・水面

様

音 ヨウ
くん さま
訓 さま
ようす おうさま
様子・王様

予

音 ヨ
よてい よしゅう
予定・予習

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 「ようす」を漢字で書くと？

① 「よう」は様

② 「す」は子

③ 答え 様子

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① 線の漢字の読みがなを書こう。

(1) 紙の表。

(2) 地面にすわる。

(3) 様子を見る。

(4) 予定を書く。

② □に漢字を書こう。

(1) 気持ち ^{あらわ}す。

(2) 水 ^{めん}がゆれる。

(3) 王 ^{さま}のお話。

(4) 天気 ^よ ^{ほう}報を見る。

答え 1. (1) おもて (2) めん (3) よう (4) よ 2. (1) 表 (2) 面 (3) 様 (4) 予

しらべたことを^{つた}伝えよう

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

しらべたことと、わかったことを分けて書こう

まず、たしかめよう

- ほうこくする文は、しらべたこと (いつ・何を・どうやって) → わかったこと → 思ったこと のじゅんに書く。

木	さくら	いちよう	まつ
本数	8本	3本	5本

いっしょにやってみよう

れい さくらの木は 何本？

① 「さくら」の
らんを見る。

② 下の「本数」を読む。

③ 8本

やってみよう

♡ できたところまでで OK

① いちばん多い木は？

☐

さくら

☐

いちよう

☐

まつ

② 表からわかることを書こう。

まつは、いちようより () 本 多い。

③ 表を見て「わかったこと」を 文に書こう。

答え

1. さくら 2. 2

3. 例：さくらの木がいちばん多く、8本ありました。いちようは いちばん^{すく}少なく、3本でした。